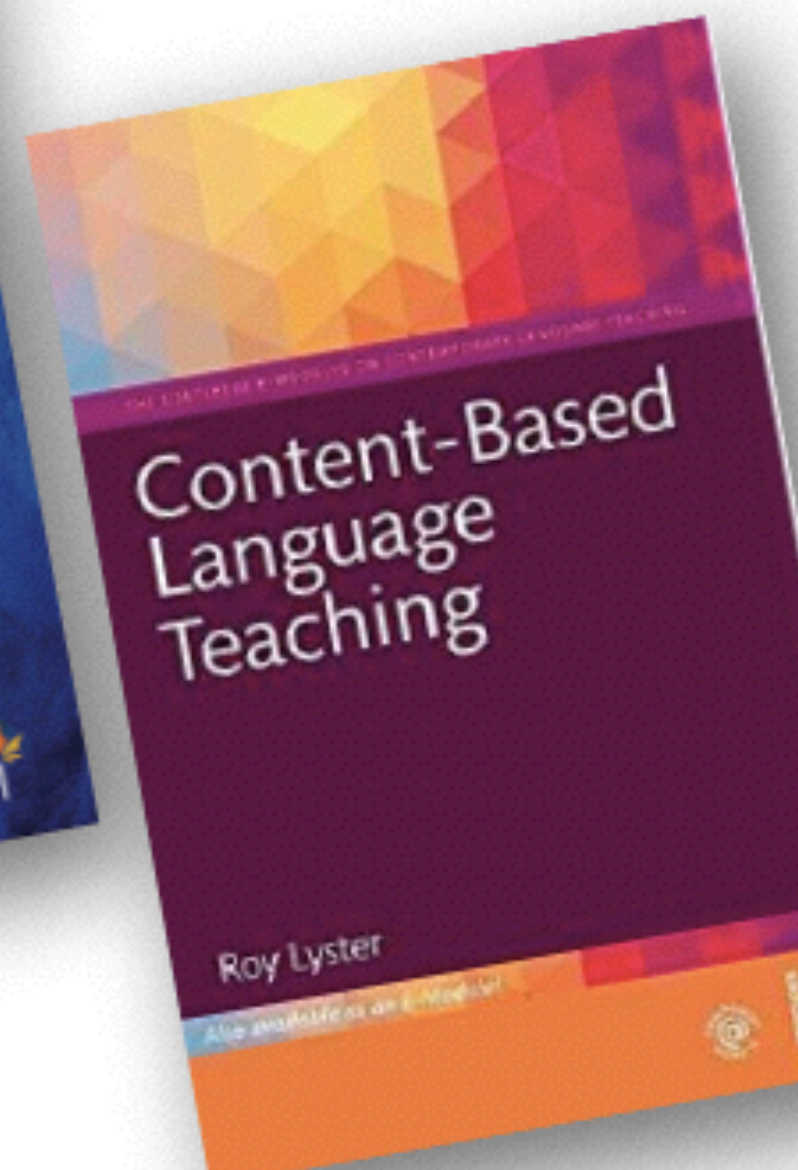
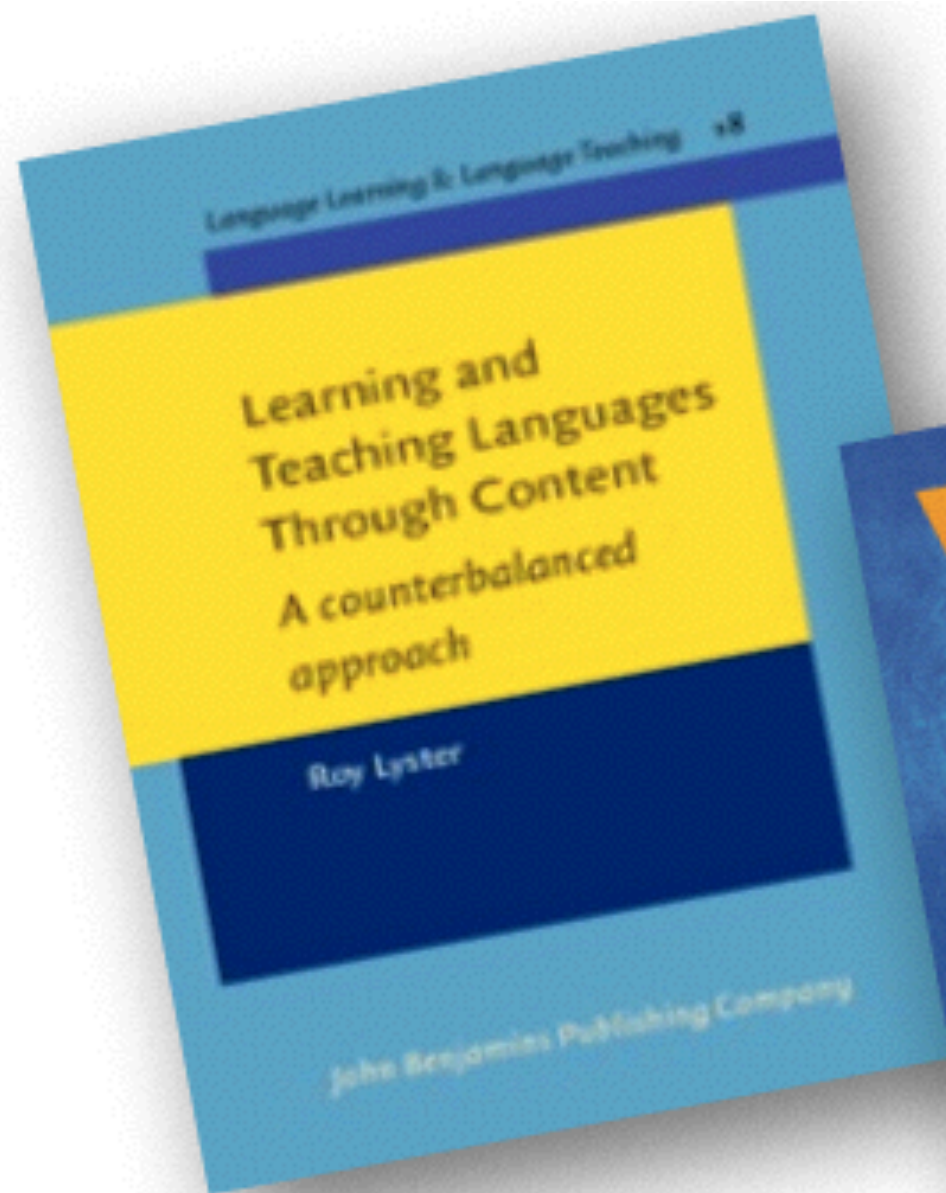


Soft CLIL的手法を用いた 大学専門科目概論授業の取り組み

昭和女子大学
大場 貴志

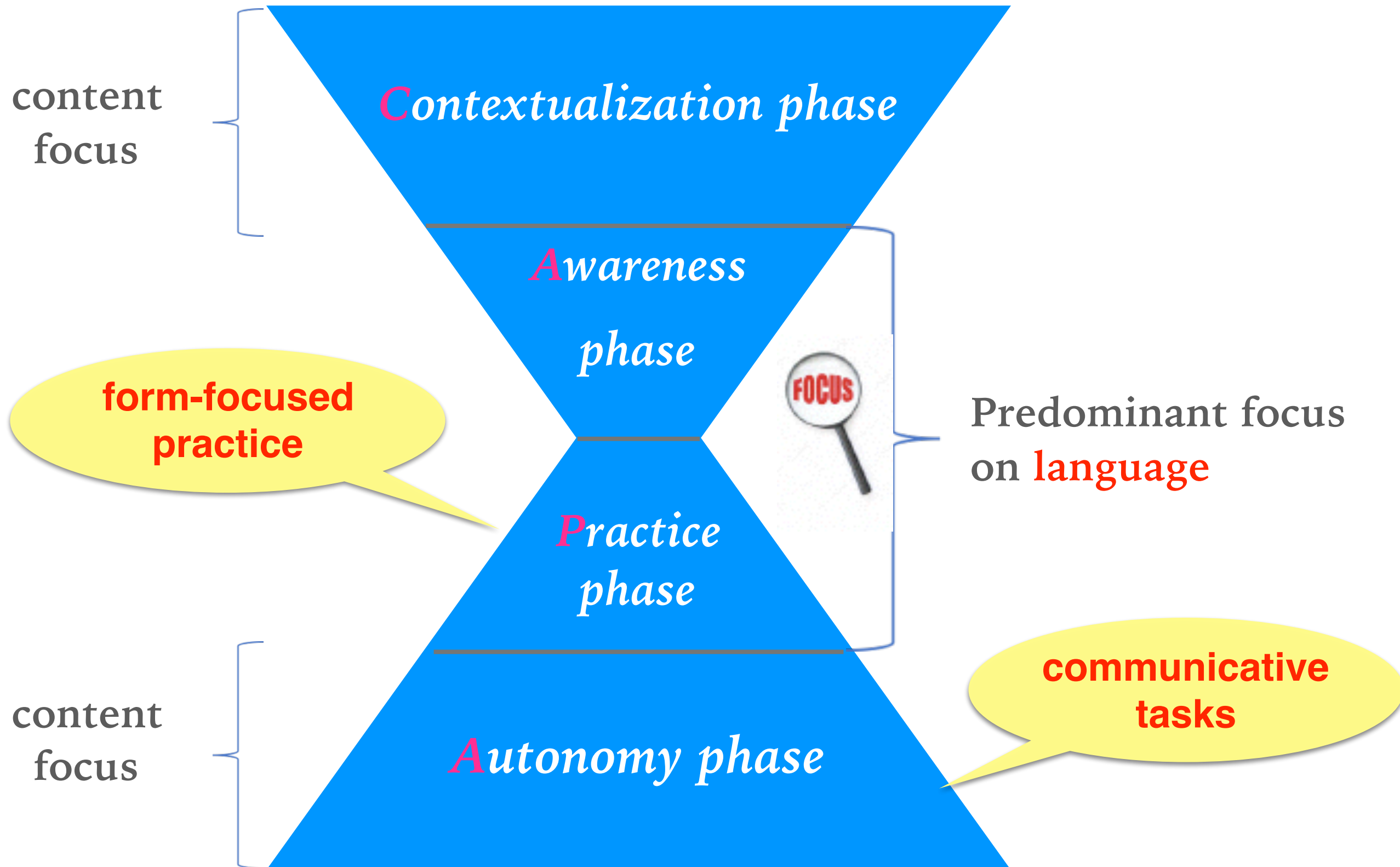
CLIL的アプローチの特徴

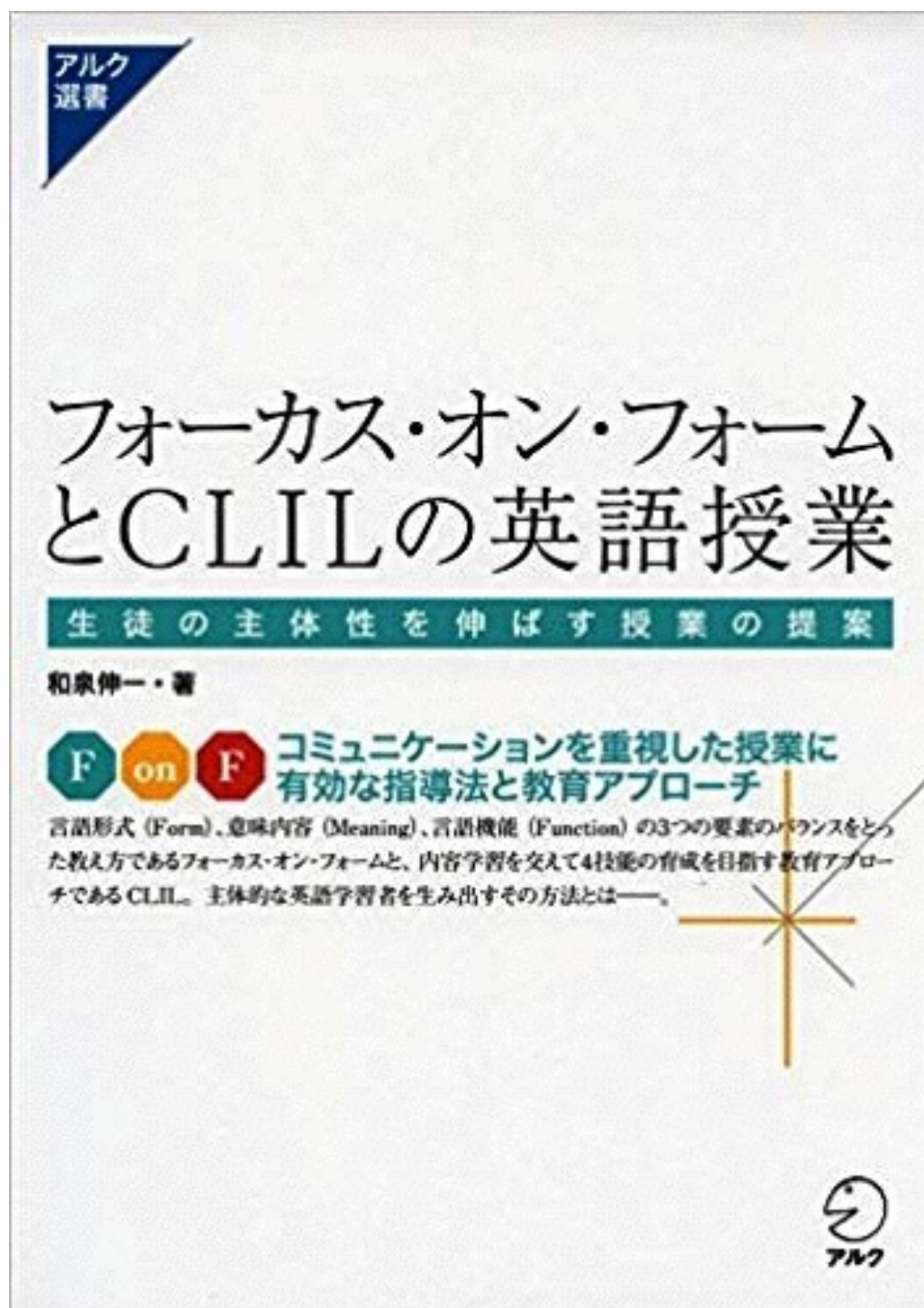
- CLIL (Content and Language Integrated Learning)とは？
 - “any dual-focused educational context in which an additional language ... is used as a medium in the teaching and learning of non-language content” (Marsh, 2002, p. 15)
 - Soft CLIL (language teaching) <-> Hard CLIL (subject teaching)
- 効果と課題
 - 4 C: Content (内容), Communication (言語), Cognition (思考), Community (協学)
 - 文法偏重な指導に、内容を大胆に組み込み、題材を活かす <- Counter-balanced instruction by Lyster (2007)
 - 実際の指導では、言語を統合させるだけでなく、スキルとして伸ばすことも考慮しなければならない（特に中高レベルでは） -> form-focused instruction を組み込む
 - 実証研究が少ないため、思考力や協学にどの程度効果があるのかを検証の必要性あり。



Lyster, R. (2007)

内容重視指導と文法指導：CAPAモデル (Lyster, 2017; Lyster, 2019)





和泉 伸一先生

Soft CLIL (New Horizon English Course 3)

Round 1: Photo Language

Round 2: Scanning

Round 3: Word Hunt

Round 4: Focus on Grammar

Round 5: Chunk Reading

Round 6: Extended Practice (1) Reproduction

Round 7: Extended Practice (2) Retelling

Round 8: Extended Practice (3) Discussion



背景：なぜ専門科目でCLIL？

- 学部1年生：「英語教育概論」
 - 5つの専門領域科目の導入的な授業
 - 基本、日本語が中心
 - 3・4年ゼミでは、英語文献を読み、英語でレポートや卒業論文を書く学生もいる。



概論科目：専門科目を「英語」で学ぶ土台作りにしたい！

—> **CLIL**的なアプローチで部分的に英語で学ばせる

学習者論

- 学習者が持つ様々な要因が英語習得の速度や到達度の違いに関連している（個人差要因）
 - 動機 (motivation)
 - 知性 (intelligence)
 - 適正 (aptitude)
 - 個性 (personality)
 - 年齢 (age)
 - 性別
 - 学習スタイル (learning style)

年齢と第2言語習得

Q：英語学習は早ければ早いほどいいのか。小学校からの英語学習は効果的なのか。

*ヒント：明示的学習 (explicit learning) / 暗示的学習 (implicit learning) / 臨界期 (critical period) / 学習環境

* BBC “What is the best age to learn a language?”

<http://www.bbc.com/future/story/20181024-the-best-age-to-learn-a-foreign-language?ocid=ww.social.link.twitter>

授業の流れ

1. リーディング（宿題）
2. グループでリーディング内容の確認（ワークシート）
3. ワークシートの確認（全体）
4. （リーディング内容の）まとめ
5. ディベート（英語）
6. レポート（日本語）

BBC “What is the best age to learn a language?”

1. 小さい頃からスタートすれば外国語習得はすべてうまくいくと言えるか？
2. 小さい頃から外国語学習をスタートするメリットは？
3. 大人の外国語学習者のメリットは？
4. 外国語学習において年齢以外で影響する要因は何か。
5. Trenkic によると、（大人が）外国語学習をすることの最大のメリットはなんだと言っているか。

When it comes to learning a foreign language, we tend to think that children are the most adept. But that may not be the case – and there are added benefits to starting as an adult.

BBC “What is the best age to learn a language?”

1. 小さい頃からスタートすれば外国語習得はすべてうまくいくと言えるか？ **No.**

2. 小さい頃から外国語学習をスタートするメリットは？

pick up native accents; implicit learning; requires input enriched environment

3. 大人の外国語学習者のメリットは？

attentional spans; problem solving skills; explicit learning;
fast master of grammar

4. 外国語学習において年齢以外で影響する要因は何か。

social circumstances; teaching method; **emotional bond**

5. Trenkic によると、（大人が）外国語学習をすること
の最大のメリットはなんだと言っているか。

Being able to communicate with many people

まとめ (take-home message)

- 年齢が低ければ低いほど、第二言語習得に有利とはいえない。
- 年齢以外の様々な要因 (環境, 教師, 動機) が関係してくる。
- 子供は、暗示的学習や発音・リスニングに、大人は明示的学習, 文法, 問題解決学習などに適性がある。
- 子供が有利になるのは、多くの理解可能なインプットを得られることが条件であるが、外国語として英語を学ぶ環境 (EFL) ではそれが実現しにくい。
- 大人は文法を学ぶ速度が子供よりも速い。
- 大人は, “emotional bond” という、社会での人との関わりが重要なポイント。
気の合う外国人友達がいたら、やる気も高まる。
- ネイティブみたいに話すことがゴールであれば、子供の頃からいい環境で始めるに越したことはないが、コミュニケーションの手段として使い、国境を越えて多くの人と交流できることを目指すのは、大人から始めても不可能ではない。

国内では利点少ない

聞

早期化する英語教育

慎重

我们可以在这里看到，在“我”的叙述中，时间、空间、人物都发生了巨大的变化。这种变化，正是《红楼梦》这部小说所要表达的主题。

新しい方がいい」というのはよく聞かれる話。ほんとにこの保護者や学生も信じていると思えば、米国で行われた研究で、そういう結果も出ている。ただし、年齢が早い方がいいという研究結果は、その言語が話されている国に極め込んだ場合のこと。例えば日本で生まれ、米国に移住し、ティーンエイジャーが轉わるくらいまで通った場合、若い方がよりネイティブスピーカーに

bioRxiv preprint doi: <https://doi.org/10.1101/000000>; this version posted November 1, 2014. The copyright holder for this preprint (which was not certified by peer review) is the author/funder, who has granted bioRxiv a license to display the preprint in perpetuity. It is made available under aCC-BY-NC-ND 4.0 International license.

一方で、横付けするに原因
語を挙げた場合はどうか。そ
の6年間に製造されたスベイ
クの状況によると、簡単に言
えば「年齢は関係ない」。8
年間にわたる調査で、歳と口
腔の予の歯磨力を比べたた
き、ほとんどの項目で「歳」の
方が上だった。10歳くらいか
ら歯磨剤を使うが、又歯
を平気で歯磨でかき落とすに
なるからだ。日本で英語を学
習し、おぼろげのインプットを
提供しない限りは早期化によ

— 基礎教育の早期化とは、
あまり意味はないのか。

決して同様にいふわけには
ない。小島は強めをこ
とで、高橋は高橋國の文化へ
の関心・関心を導く。外国人
の先生と師にあつたこと、外
國人に対する尊敬感や感謝が
表れる。そういう情緒的であ
るメリットはある。そしてそ
ういふ面ではあるが、著者が
頭にかけて動機するものがあ
る。ただ、授業の質が良
くないといふ点については、
この著書を読んでいてよく分
かる。

「オーストラリアは、
「オーストラリアは、」

おまけに「英語の力をつける」というという目標にならない方がいい。調子いいのは、言語の習得という意味ではほんんど期待できない。その代わり、問題・関心を付けさせとあひるこれが大事。読解とペルに合った、知識の蓄えをすすめるような教材作りが必要だと考えて。

[illegible]

他の教科でも言えるが、子どもはその教科が好きにならなかつたならば先生にでも話を聞かなくては、そういう意味で、時間が熟しているのかという問題がある。文部科学省もいろいろ対策を考えてはいるが、新しい教科改定もあるといふのは、そんなに簡単なことではない。英語が最早だから小学校の先生になった人もいると聞く。しかし、これからは小学校の全ての先生が英語の授業をする必要が出てくるが、それには時間がかかると思つて、

立女子大 神谷 信広さん



かみや・のぶひろ 1971年生まれ。北海道出身。中学教師などを経て米エシガン州立大第2言語学専攻博士課程修了。2002年4月から現職。王村町。

2000

論



「この国際社会の適用しない」という危機感に迫られ、小學校で神童がけくろ病がうつたことは大きな「海外に行くと判別した」大塚まで出て来談が絶えないのは日本人の、今の時代、英語を働けないのはコンピュターなしで仕事をするのと同じ。英語に接する時間を十分でも学校でも得ないと勉強しない。これをどういふような学校を下げればいいのか。

「英語教育の重要性」と「英語の活用」

— 柳田泉の「日本書紀」

「日本書紀」

[illegible]

女子の活動に際する顧問が、
いかに其が偉大、賢明である
と稱してゐる。実際に公認して
居る者は、その出来た結果として
や、従ふられた振舞ひとしての
活動が、オーストリアの如き

佐野市で最初の給食に当たったのは、2階には本校のこども園にいた、親の学歴は関係ない。早い方がネーティブに育つなる。たぶん、それより遅く始めても小学校卒業までは全員が義務で給食を食べるという。

が、日本の英語教育は中学英語に代表されるように「読む・書く」が中心なので「聞く・話す」が徹底できずにいた。それだけで、日本人は英語に苦手意識を持ってしまう。

—公立小学校では授業の時聞かされる。

「おれは、十分な時間には眠れないから、手帳で『夢』を記す。『夢』が『小説』の種になる。」

に関する感想、
Fしてください。
は〒371-8666
番号のため住所
「新製社「ひらば
15」宛て

Discussion: What do you think?

Do primary school students really have to learn English? What do you think?

What are the advantages and disadvantages of learning English at primary schools in Japan?

Debate

We are required to start learning a second language earlier.

* **Procedure**

- Affirmative constructive statement
- Negative constructive statement
- Planning Time
- Affirmative rebuttal statement
- Negative rebuttal statement
- Free Discussion
- Judge

*テーマ

--

*自分たちの意見^{いけん}をまるでかこもう。（賛成^{さんせい} [肯定] ・ 反対^{はんたい} [否定]

*自分たちの意見^{いけん}（理由^{りゆう}）を話しあおう。発表者^{はつぷしやうもの}もきめよう。

意見（理由） your claim / reasons	発表する人

*相手の意見^{あいて いけん}をメモしよう。それに対する反論^{たいはんろん}も考えよう。

相手の意見（理由）	← 自分たちの反論

Judgement Worksheet (審判用)

Name ()

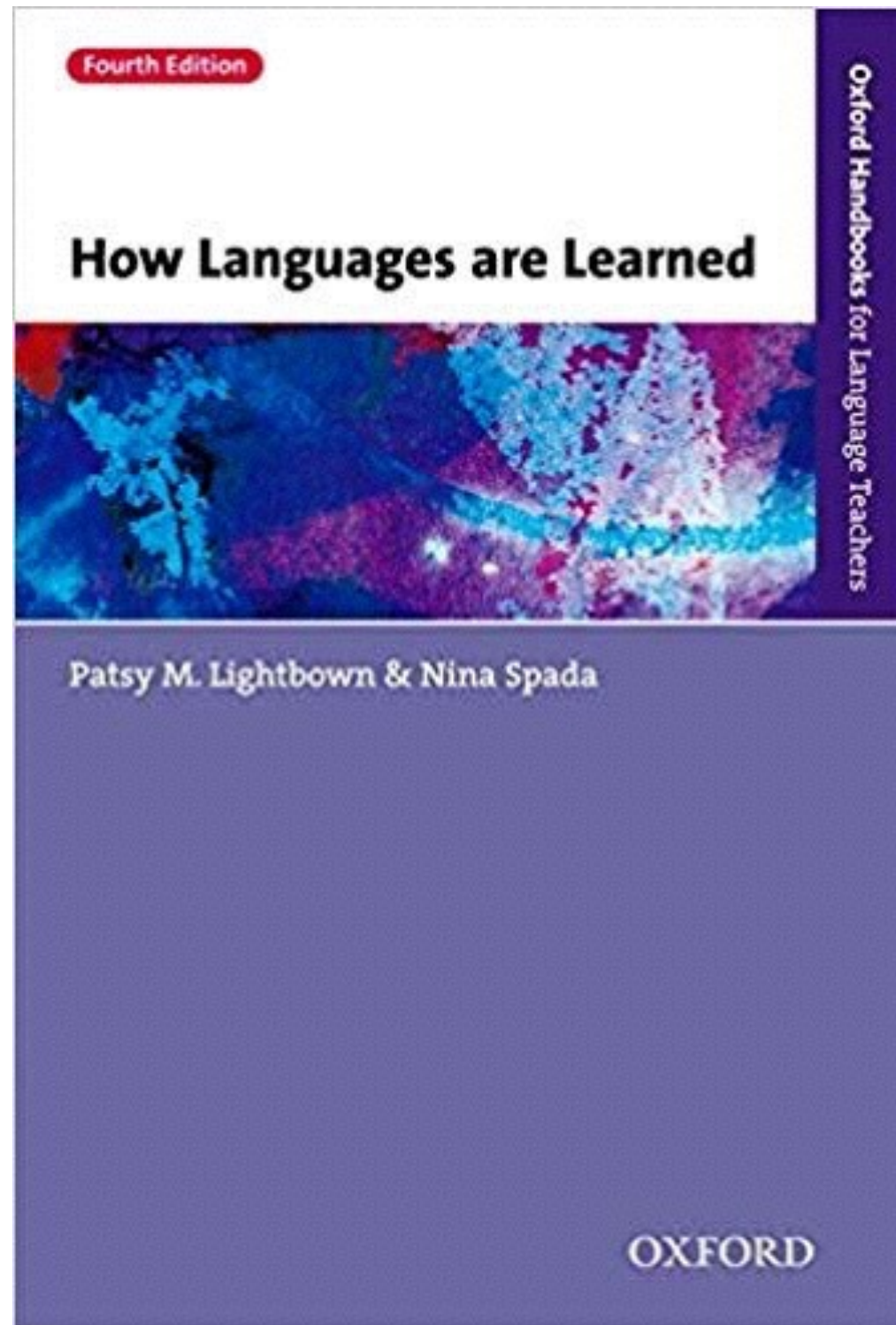
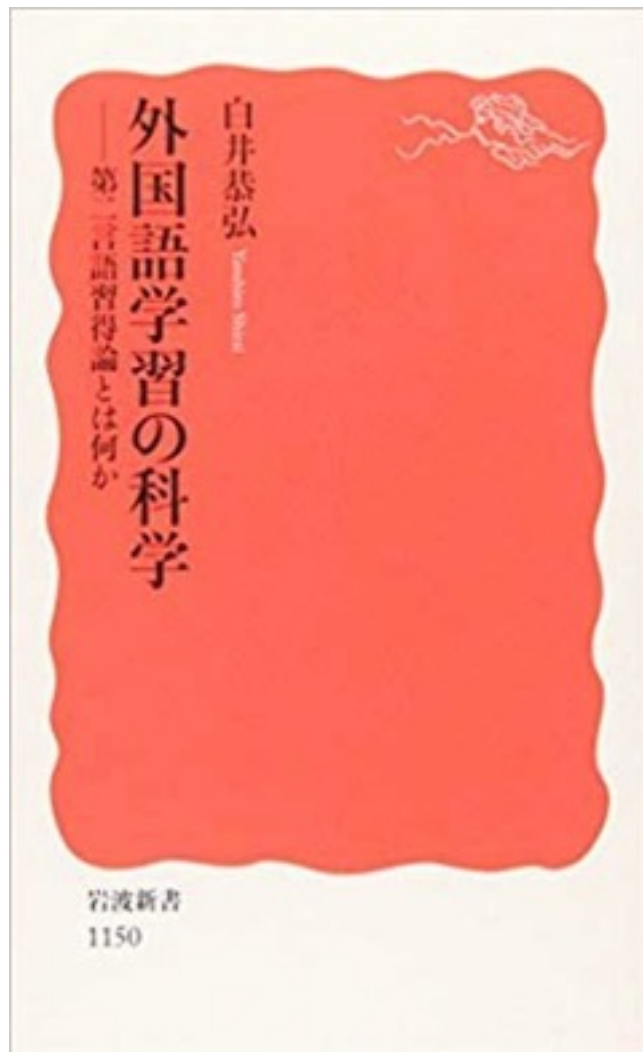
Criteria [判定基準]	Agree /For (肯定)	Disagree /Against (否定)
Convincing statements: 意見に説得力があるか (主張に対する理由が明確かつ具体的か)	3・2・1	3・2・1
Respecting others: 相手の意見を聞き、尊重しているか。それをふまえた意見になっているか。	3・2・1	3・2・1
Cooperating group members: グループ内で協力できているか (全員発表したか；何もしていない人はいないかなど)	3・2・1	3・2・1
Expressing ideas clearly: 大きな声ではっきりと意見が言えているか。	3・2・1	3・2・1
Total points	/12	/12

3 : Excellent [素晴らしい] 2 : Good [良い] 1 : Not sufficient [もうちょっと]

*Comments (講評) : 良かったところや改善点を書いてください。

Agree /For (肯定) グループ	Disagree / Against (否定) グループ

CLIL: 3年ゼミへの橋渡しに！



最後に

- CLIL的アプローチは、言語を文脈 (context /content) から切り離さず、内容を最大限活かしながら言語も学ぶことができる → 学習者にも有益（学ぶ意味を実感しやすい）
- 専門科目で原書を読む前に、CLIL的な要素を部分的に取り入れた授業を行うことで、専門課程（ゼミなど）の準備となる。
- 言語と内容を統合させるだけでは、言語のスキルを伸ばすことに関しては不十分であるので、様々な手法の言語トレーニングも組み込んでいくことが望ましい。

Oba, T. (2019). “Feasibility and Effectiveness of Integrating Content and Language in English Teaching in Japan”

(学苑・英語コミュニケーション紀要 No. 942. pp. 45-66.)